

神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定後の進行管理について

1 進行管理の趣旨

- まち・ひと・しごと創生を実現するためには、総合戦略に示した施策の進捗状況について、成果や課題を分析し、必要な改善や見直しを図っていく必要がある。
- 具体的には、戦略に示した、基本目標ごとの数値目標や各事業の KPI（重要業績評価指標）などを基に、実施した施策・事業の効果を検証する。
- 国から、効果検証の客観性を担保するため、できる限り外部有識者等を含む検証機関を設置することが推奨されている。

2 検証体制等

- 平成 28 年度の神奈川県地方創生推進会議にて、評価・検証を実施。
- 具体的には、神奈川県地方創生推進会議の下に「部会」を設置し、集中的に議論した上で、全体会議でオーソライズする。（部会の人選は座長と調整。）

【神奈川県地方創生推進会議設置要綱 引用】

第 6 条 推進会議は、その所掌事項にかかる専門的事項を分掌させるため部会を置くことができる。

- 評価・検証を踏まえ、必要に応じて総合戦略の改訂を行うこともある。